

## 各団体による野菜の消費拡大の取組みについて

会 員 名	取 組 概 要
主婦連合会	<p><u>販促イベント「産直市」</u></p> <p>今年度の「産直市」は、平成28年3月2日(水).3日(木)に開催いたしました。東京都千代田区六番町にあります主婦会館プラザエフの前にて、全国各地からの農産物を中心に産直品・加工品などを販売しています。</p> <p>今回は八丈島婦人会から、明日葉・フルーツレモン・ジャム・明日葉の加工品やお茶・お花と手芸品が並びました。</p> <p>農民連ふるさとネットワークは、ホウレンソウ・小松菜・梅干し・チーズ・黒米などを販売しました。</p> <p>また、桃の節句ですので、桃の花・菜の花も人気でした。生産者との会話や季節感たっぷりの品物に惹かれて、沢山の方が購入しておりました。</p> <p>28年度も引き続き「産直市」を開催予定です。現在他に2団体が参加希望を出しています。ますますにぎやかな「産直市」になりそうです。</p>

会 員 名	取 組 概 要
全国農業協同組合連合会	<p><b>1. 「やさいの日」の取組み</b>  (1) 開催時期：平成 28 年 8 月 27 日（土）・28 日（日）  (2) 場所：首都圏イベントスペース  (3) 内容：イベントスペースにて「やさいの日」イベントを行い、国産野菜の消費拡大を訴求する。</p> <p><b>2. ラジオ放送局（関東圏）と連携した取組み</b>  (1) 実施時期：平成 28 年 10 月～12 月  (2) 内容：  ア. ラジオでの旬の青果物に関する情報発信（毎週土曜日）  （商品・産地・出荷情報、全農職員や JA 全農青果センター(株)社員電話出演による PR 等）  イ. 毎月 1 回番組内プレゼントコーナーへの商品提供（毎月 5 名）</p> <p><b>3. 大学生協東京事業連合と連携した取組み</b>  (1) メニュー販売  ア. 実施時期：平成 28 年 6 月下旬～7 月上旬  イ. 場所：北海道、東北、関東、東海地区の大学生協食堂  ウ. 内容：カット野菜等を使用して自宅で手軽に調理できるメニューを大学生協と開発し、食堂にて販売する。  (2) 料理教室  ア. 実施時期：平成 28 年 5 月～7 月  イ. 場所：関東、東海地区の大学生協食堂  ウ. 内容：大学生協と協同でレシピ開発したカット野菜、チルド野菜を使用した自宅で手軽に調理できるメニューの料理教室</p> <p>※本所での取組みを中心に記載。各県本部においても消費宣伝・消費拡大の取組みを実施</p>

会 員 名	取 組 概 要
農林水産省	<p><b>1. 「クックパッド・農林水産省公式キッチン」における野菜情報の発信</b>  民間の料理レシピサイト（クックパッド）と連携し、「旬のお野菜」コーナーにおいて、毎月初旬に、東京都中央卸売市場における「野菜の生育状況及び価格見通し」に係る公表情報や野菜を使ったレシピを情報発信。</p> <p><b>2. 「フード・アクション・ニッポン」との連携</b>  食料自給率向上に向けた国民運動「フード・アクション・ニッポン」との連携により、「フード・アクション・ニッポン」の公式HPで、料理のレシピや各地の野菜の消費拡大につながるイベント等の情報を発信。</p> <p><b>3. 「外食産業等と連携した需要拡大対策事業」による支援</b>  平成27年度補正予算により、産地と原料供給に係る複数年契約を締結する企業（外食・中食・加工業者等）に対し、野菜をはじめとする国産農産物を原材料とした新商品の開発や販路拡大等の取組を支援。</p>